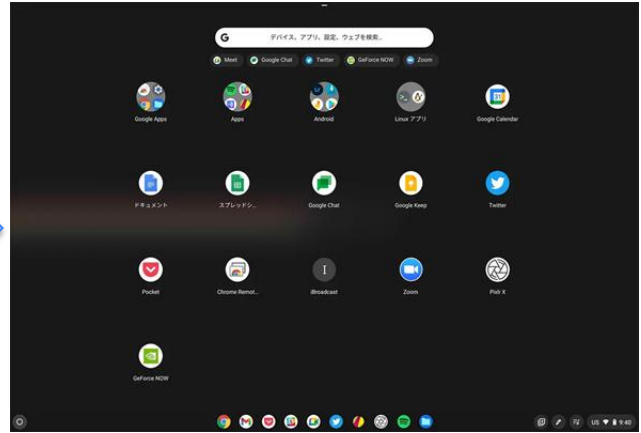
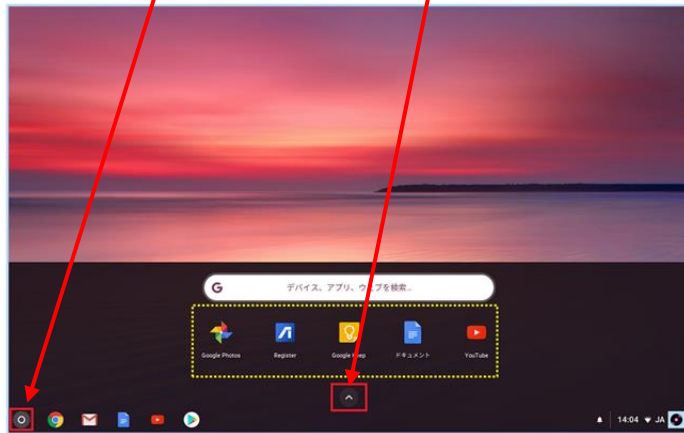


Chrome OSのバージョンアップによって、ランチャーの見た目と機能が刷新

旧バージョン

「ランチャー」をクリックするか、
「シェルフ」をクリックして出る「^」をクリックします。

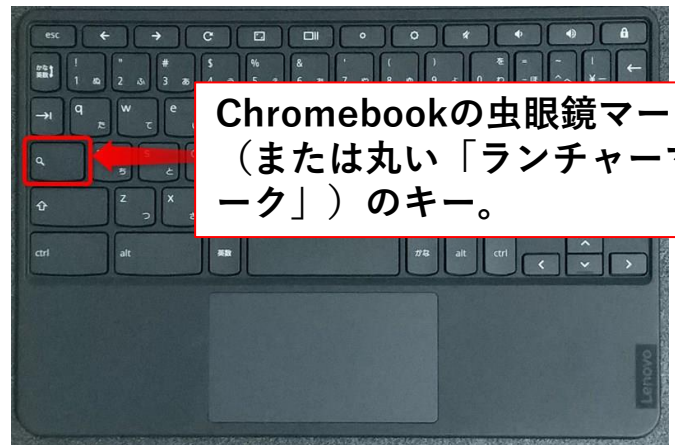


『シェルフ』はWindowsでいうと「タスクバー」のこと。『ランチャー』はWindowsでいうと「すべてのプログラム」のこと。

Googleの「Chrome OS」のアップデートで、「Chromebook」におけるアプリへのアクセスの仕方によって大きく変わりました。

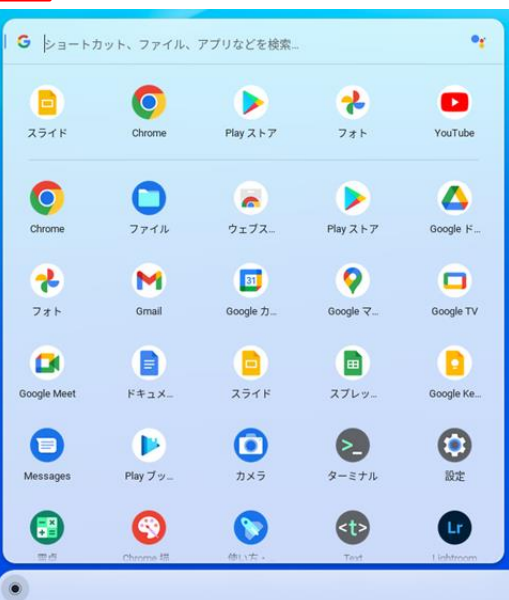
新バージョン

新しくなったランチャーは、画面の左下隅にある丸いボタンをクリックするか、キーボードのEverythingボタンを押すと表示されます。



Chromebookの虫眼鏡マーク
(または丸い「ランチャーマーク」)のキー。

「ランチャー」をクリックします。



画面の左寄り、ボタンのすぐ上のスペースにポップアップ表示されるようになりました。

アプリの配置を名前や色で並べ替えたり、手動で変えたりすることも可能です。

このランチャーには新しい検索機能も搭載されています。

例えば、検索したウェブページのプレビューが表示されるため、わざわざページを開かなくとも内容を確認ができます。